

# 令和6年度 第1回大衡村総合教育会議資料

1. 令和5年度長期欠席・いじめ等の状況について (資料1)
2. 部活動地域移行について (資料2)
3. スクールバス車両更新計画について (資料3)
4. 児童・生徒数推計について (資料4)

令和6年7月3日

教 育 委 員 会



令和5年度 長期欠席者等の状況

資料1

(単位:人)

区分	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
小 学 校	不登校数(年間欠席累計30日以上)	0	2	3	3	3	3	5	8	10	11	16	16	
	※児童数 391人(R5.5.1現在)	1年生 ※64人	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
		2年生 ※62人	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2
		3年生 ※78人	0	0	1	1	1	1	1	2	2	2	4	4
		4年生 ※62人	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2
		5年生 ※72人	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2
		6年生 ※53人	0	1	1	1	1	1	2	3	4	4	5	5
	病欠欠席数(30日以上)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経済的理由欠席数(30日以上)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の理由欠席数(30日以上)		0	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
	休 み が ち な 児 童 生	不登校相当数 [欠席日数+別室登校日数 +(遅刻+早退日数)÷2=30日以上]		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		準不登校数 [欠席日数+別室登校日数 +(遅刻+早退日数)÷2=15日以上]	2	1	0	0	0	9	11	12	15	18	21	26
		別室(保健室等)登校数(当月に1度でも)	1	2	2	1	1	1	1	1	1	0	2	3
中 学 校	不登校数(年間欠席累計30日以上)	0	4	8	10	11	13	14	18	18	20	22	24	
	※生徒数 161人(R5.5.1現在)	1年生 ※60人	0	1	1	1	1	3	4	7	7	9	9	11
		2年生 ※54人	0	2	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6
		3年生 ※47人	0	1	2	4	5	5	5	6	6	6	7	7
	病欠欠席数(30日以上)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経済的理由欠席数(30日以上)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の理由欠席数(30日以上)		0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2
	休 み が ち な 児 童 生	不登校相当数 [欠席日数+別室登校日数 +(遅刻+早退日数)÷2=30日以上]		4	5	4	3	3	4	4	6	5	4	3
		準不登校数 [欠席日数+別室登校日数 +(遅刻+早退日数)÷2=15日以上]	2	3	1	3	4	6	7	4	6	7	8	7
		別室(保健室等)登校数(当月に1度でも)	2	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1

いじめの状況

項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
小 学 校	いじめ認知件数の累計(4月～当月)	0	0	0	0	0	2	4	4	5	5	5	5	件	
	当月に組織で認知したいじめの件数 (一人の児童生徒の複数事案もカウント)	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	件	
	いじめ防止対策 推進法第28条 第1項に規定す る「重大事態」	①法第28条第1項第1号に規定 する「重大事態」の疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	件
		②法第28条第1項第2号に規定 する「重大事態」の疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	件
	いじめを受けた実人数	0	0	0	0	0	2	4	4	5	5	5	5	人	
	当月新規数	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	人	
	いじめの 解消	①いじめの認知件数(いじめを受 けた実人数)に対する当月までの 解消数の累計		0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	5	人
		②継続指導中	0	0	0	0	0	2	4	4	5	3	3	0	人
		③解消率	-	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	100.0	%
	前年度から 継続	①前年度分の当月の解消数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	件
		0 ②前年度分の継続指導中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	件
		③前年度分の解消率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	%
	中 学 校	いじめの認知件数の累計(4月～当月)	0	0	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	件
		当月に組織で認知したいじめの件数 (一人の児童生徒の複数事案もカウント)	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	件
いじめ防止対策 推進法第28条 第1項に規定す る「重大事態」		①法第28条第1項第1号に規定 する「重大事態」の疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	件
		②法第28条第1項第2号に規定 する「重大事態」の疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	件
いじめを受けた実人数		0	0	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	人	
当月新規数		0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	人	
いじめの 解消		①いじめの認知件数(いじめを受 けた実人数)に対する当月までの 解消数の累計		0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	人
		②継続指導中	0	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	人
		③解消率	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	%
前年度から 継続		①前年度分の当月の解消数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	件
		0 ②前年度分の継続指導中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	件
		③前年度分の解消率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	%

暴力行為の状況

項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
小 学 校	① 対教師暴力(当月のべ件数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	①-1 対教師暴力加害児童数(実人数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	当月新規数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	② 生徒間暴力(当月のべ件数)	3	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0 件
	②-1 生徒間暴力加害児童数(実人数)	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4 人
	当月新規数	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	③ 対人暴力(当月のべ件数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	③-1 対人暴力加害生児童数(実人数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	当月新規数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	④ 器物損壊(当月のべ件数)	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0 件
④-1 器物損壊加害児童数(実人数)	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2 人	
当月新規数	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人	
暴力行為件数の総数		3	1	3	0	0	0	1	2	0	0	1	0 件	
中 学 校	① 対教師暴力(当月のべ件数)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	①-1 対教師暴力加害児童数(実人数)	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1 人
	当月新規数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	② 生徒間暴力(当月のべ件数)	1	2	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0 件
	②-1 生徒間暴力加害児童数(実人数)	1	3	4	4	4	5	5	6	6	7	7	7	7 人
	当月新規数	1	2	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0 人
	③ 対人暴力(当月のべ件数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	③-1 対人暴力加害生児童数(実人数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	当月新規数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	④ 器物損壊(当月のべ件数)	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0 件
④-1 器物損壊加害児童数(実人数)	0	1	1	2	2	3	4	5	5	5	5	5	5 人	
当月新規数	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0 人	
暴力行為件数の総数		1	3	2	1	0	2	1	2	0	1	0	0 件	

非行等の状況

項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
小 学 校	授業抜け出し	0	2	3	4	4	5	1	2	1	3	5	5	5 件
	授業妨害	0	0	0	0	0	2	2	3	2	5	5	5	5 件
	窃盗・万引き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	金銭強要(加害)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	飲酒・喫煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	薬物乱用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	家出・無断外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	性非行(不純異性交遊等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
中 学 校	授業抜け出し	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0 件
	授業妨害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	窃盗・万引き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	金銭強要(加害)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	飲酒・喫煙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	薬物乱用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	家出・無断外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	性非行(不純異性交遊等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件

その他

項 目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
小 学 校	盗難・金銭強要(被害)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	交通事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	不審者による連れ去り, 声がけ等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	虐待及び虐待の疑い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	家庭内暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	その他(SNSTラブル, 震災起因の心のケア等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
中 学 校	盗難・金銭強要(被害)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	交通事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	不審者による連れ去り, 声がけ等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	虐待及び虐待の疑い	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0 件
	家庭内暴力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 件
	その他(SNSTラブル, 震災起因の心のケア等)	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0 件

# 部活動の地域移行とは？

## 学校部活動



## 地域クラブ活動

### 休日の部活動地域移行に向けた考え方の整理

#### 休日の学校部活動

学校教育法に基づく学校教育活動

#### 地域移行

中学生のスポーツ・文化芸術活動を  
地域で展開する環境を整える

#### 休日の地域クラブ活動

社会教育法に基づく社会教育活動

地域全体で子供を育てる

## 国の方針 (学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン)



- **令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間**として、**地域連携・地域移行**に取り組みつつ、**地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す。**
- **まずは休日**における地域の環境の整備を着実に推進。
- **市区町村が運営団体となる体制や、地域の多様な団体が取り組む体制など、段階的な体制の整備を進める。**

## 県の方針 (学校部活動と地域のクラブ活動等のガイドライン)



- **令和5年度を移行検討期間**と位置付け、協議会組織による検討や課題の解決について協議し、**令和6年度以降を改革推進期間**として、**準備が整った市町村から地域の活動に移行する。**
- 休日の公立中学校の部活動を地域活動に移行することを念頭に、関係者とその方向性を十分に検討し、**学校、地域、保護者、生徒に丁寧な説明を行った上で、新しい環境づくりを進めることが重要。**
- 実施体制については、**持続可能な環境づくりが重要であることから、地域の実情に応じて体制整備を行い、できるところから地域移行を進めていく。**

## 学校部活動と地域クラブ活動の整理

	学校部活動	地域クラブ活動
運 営	学 校	地域のスポーツ文化芸術団体
指 導 者	教員・部活動指導員	地域の指導者
活動場所	学校施設	社会教育施設・学校施設
活動単位	学校単位	同じ学校に限らない
保 険	日本スポーツ振興センター	民間の保険
法的な区分	学校教育法	社会教育法

## 移行期における部活動の取り扱いについて

- 平日については、これまで通り学校部活動として実施する。
- 休日については、できるところから地域クラブ活動として実施することとなるが、**学校部活動と地域クラブ活動が混在することも考えられることから、活動の位置付けについて学校、生徒、保護者の相互理解が必要となる。**

## 地域移行に向けた考え方の整理

- 現在の学校部活動をそのまま移行しなければならないのか。
  - ➔ 平日と休日の活動を分けて考え、地域の実情や生徒のニーズに合わせた種目を設定することも考えられる。(その場合、生徒の参加は任意となる)
- 【先行事例】
  - ・野球(学校に部活がない種目)やヨガ、ダンス、ボルダリング など
  - ・料理、工芸、プログラミング、動画編集、茶道 など
- 休日の地域クラブ活動は毎週実施しなければならないのか。
  - ➔ 平日の活動はこれまでどおり行われることから、月1回～2回程度が適切であると考える。生徒のニーズに応じて活動回数を増やすことも考えられる。
- 休日の地域クラブ活動には必ず参加しなければならないのか。
  - ➔ 地域クラブ活動への参加は、生徒が自主的・主体的に決定できるようにすることが大切である。
- 地域クラブ活動の費用はどうなるのか。
  - ➔ 国のガイドラインでは、活動費用は受益者負担を想定している。所属する団体によって違いがあるが、運営費、指導者謝金、施設使用料、保険料等が考えられる。

## 地域移行に向けた考え方の整理

- 中総体の参加はどうなるのか。
  - ➔ 学校部活動として参加
  - 地域クラブ活動として参加(種目や地域で条件が異なる)
  - 令和6年度中総体の「地域クラブ」の参加要件(県中体連)
  - ① 県や市町村が認める部活動地域移行の受け皿となっている団体
  - ② 当該校に常設された部活動がない生徒が所属している団体(主に個人種目)
- 地域移行を検討する上で重要なことは何か。
  - ➔ 経費負担の問題や指導者確保など、さまざまな課題があるが、「**持続可能**」なものとするのが最も重要だと考えている。そのため、関係者や地域の理解を得ることを優先し、じっくりと時間をかけて準備を整えていく進め方も考えられる。
  - また、地域の活性化やスポーツ・文化芸術環境の総合的な整備など、市町村の教育基本計画やまちづくりの方針との関連付けも重要である。

**持続可能**な形を作ることが大切

## 県内市町村の現状と課題（市町村訪問から）

### 実施に向けての課題の変化

#### 5月のアンケート結果

- 1 指導者の確保
- 2 運営主体団体の  
設置・育成
- 3 財政支援・予算確保
- 4 受益者負担の在り方



#### 12月聴き取りの結果

- 1 関係者への理解促進
- 2 部活動と地域クラブ  
活動の混在に対する対応
- 3 指導者の確保と  
質の保障
- 4 財政支援・予算確保

## 県内市町村の現状と課題（市町村訪問から）

### 特徴的な取組事例

- 独自の周知用チラシを作成し、町の方針について関係者への周知を行っている。
- 近隣の市町村と連携し、広域的な展開を見据えた検討を行っている。
- 合同部活動から地域連携をスタートし、令和6年度は部活動顧問（教員）と地域の指導者が一緒に練習する場面を設定し、指導のノウハウを共有する。
- 解決しなければいけない課題は多いが、まず、休日の学校部活動を地域に移行する目標期限を設け、段階的な取組を検討している。
- 地域移行への協力団体を募集し、市の教育委員会で認定を行っている。
- 独自予算を編成し、コーディネーターの配置や受益者負担の一部補助、指導者の謝金負担などを行っている。
- 正式な協議会組織は設置していないが、地域クラブ活動に関係する団体や組織を対象に、情報共有や個別の説明を行っている。
- 校内の校務分掌に「部活動地域移行担当」を割り当て、担当者への説明を行った。
- 部活動の任意加入の検討や部活動数の適正化など、学校教育の面から地域移行に向けた改革に取り組んでいる。



令和6年度大衡中学校部活動入部状況について

	1学年	2学年	3学年	特支	合計
野球部	6	4	0	0	10
バスケットボール部	2	7	12	0	21
男子バレーボール部	0	0	7	0	7
女子バレーボール部	6	4	3	0	13
男子ソフトテニス部	3	10	5	0	18
女子ソフトテニス部	5	5	3	0	13
卓球部	3	3	10	1	17
剣道部	2	3	0	0	5
美術部	2	10	4	0	16
吹奏楽部	6	5	2	0	13
無所属	13	7	8	2	30
合計	48	58	54	3	163

※令和6年度より任意加入

R6.5.1 現在

基準日

名称	登録年月日	年間 走行距離	令和6年4月1日現在		1年後	令和6年度末		2年後	令和7年度末		3年後	令和8年度末		4年後	令和9年度末		5年後	令和10年度末		6年後	令和11年度末		7年後	令和12年度末		8年後	令和13年度末			
			経過 年数	走行距離	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)	経過 年数	走行距離 (見込み)
黄バス	平成23年10月18日	16,000km	12年	575,407km	13年	591,407km	14年	607,407km	15年	623,407km	16年	639,407km	17年	655,407km	18年	671,407km	19年	687,407km	20年	703,407km										
クリームバス	平成12年3月23日	14,000km	24年	185,051km	25年	199,051km	26年	213,051km	27年	227,051km	28年	241,051km	29年	255,051km	30年	269,051km	31年	283,051km	32年	297,051km										
赤バス	平成26年9月29日	11,000km	9年	139,515km	10年	150,515km	11年	161,515km	12年	172,515km	13年	183,515km	14年	194,515km	15年	205,515km	16年	216,515km	17年	227,515km										
青バス	平成23年10月18日	11,000km	12年	228,815km	13年	239,815km	14年	250,815km	15年	261,815km	16年	272,815km	17年	283,815km	18年	294,815km	19年	305,815km	20年	316,815km										

スクールバス購入等基金	積立		積立	5,000,000円	積立	5,000,000円	積立	5,000,000円	積立	5,000,000円	積立	5,000,000円	積立	5,000,000円	積立	5,000,000円	積立	5,000,000円	積立	5,000,000円
	取崩		取崩	0円	取崩	22,000,000円	取崩	0円	取崩	0円	取崩	0円	取崩	0円	取崩	20,000,000円	取崩	0円	取崩	0円
	残高	17,184,000円	残高	22,184,000円	残高	5,184,000円	残高	10,184,000円	残高	15,184,000円	残高	20,184,000円	残高	5,184,000円	残高	10,184,000円	残高	15,184,000円	残高	15,184,000円

クリームバス更新

黄バス更新

大衡小中学校 児童生徒推計

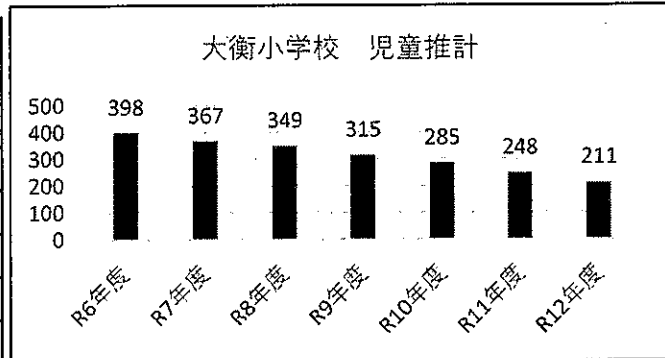
(資料4)

令和6年4月1日現在

区分	学年	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
対象人口	小1	61	42	44	41	32	28	24
	小2	65	61	42	44	41	32	28
	小3	62	65	61	42	44	41	32
	小4	75	62	65	61	42	44	41
	小5	62	75	62	65	61	42	44
	小6	73	62	75	62	65	61	42
計		398	367	349	315	285	248	211

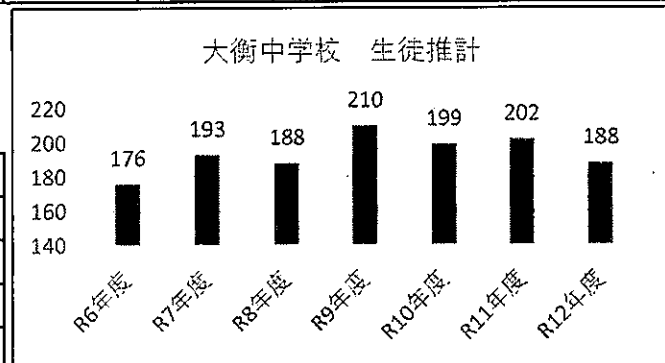
38L  
5  
52

区分		R6.4.1	
大衡小学校	学年	在籍数	クラス数
普通学級	小1	54	2
	小2	64	2
	小3	59	2
	小4	71	3
	小5	56	2
	小6	68	2
特別支援	知的	6	1
	情緒	7	1
	病弱	1	1
計		386	16



※小1:1名、小3:1名、小4:1名、小5:2名、小6:1名  
 ※小1:2名、小3:1名、小4:1名、小5:2名、小6:1名  
 ※小6:1名

区分	学年	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
対象人口	中1	53	73	62	75	62	65	61
	中2	67	53	73	62	75	62	65
	中3	56	67	53	73	62	75	62
計		176	193	188	210	199	202	188



区分		R6.4.1	
大衡中学校	学年	在籍数	クラス数
普通学級	中1	48	2
	中2	58	2
	中3	54	2
特別支援	知的	1	1
	情緒	2	1
	病弱	0	0
計		163	8

※中1:1名  
 ※中2:2名

※参考

区分		H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1	R5.4.1	R6.4.1
大衡村 総人口	男	2,955	3,024	2,980	2,947	2,878	2,843	2,783
	女	2,891	2,968	2,953	2,892	2,838	2,788	2,755
計		5,846	5,992	5,933	5,839	5,716	5,631	5,538

※前年からの増減      -      146      -59      -94      -123      -85      -93